



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年8月6日

上場会社名 株式会社大本組

上場取引所 東

コード番号 1793 URL <https://www.ohmoto.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 啓一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 管理本部長 (氏名) 富塚 照彦 TEL 086-225-5131

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の業績 (2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	16,643	2.9	249	△24.8	406	△13.0	258	△17.6
2025年3月期第1四半期	16,168	△30.1	331	55.6	466	47.6	314	12.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	10.18	—
2025年3月期第1四半期	10.99	—

※2025年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を実施したため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	86,889	65,004	74.8
2025年3月期	90,139	64,862	72.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 65,004百万円 2025年3月期 64,862百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	41.00	41.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	38.00	38.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2025年3月期の期末配当金の内訳は、普通配当36円00銭及び特別配当5円00銭であります。

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,000	18.4	2,000	10.2	2,250	6.6	1,400	△21.7	55.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	26,794,280株	2025年3月期	26,794,280株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,379,470株	2025年3月期	1,380,466株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	25,414,305株	2025年3月期1Q	28,589,436株

(注) 1. 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式付与E S O P信託に係る信託口が保有する当社株式が含まれております。

2. 2025年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を実施したため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象の注記)	8
3. 補足情報	9
(1) 受注実績	9
(2) 受注予想(通期)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加などにより、緩やかな回復基調で推移したものの、米国の通商政策の動向や不安定な国際情勢、継続的な物価上昇等が国内経済の下振れリスクとなるなど、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共投資は引き続き底堅く推移し、民間設備投資も企業の業績改善を背景に持ち直しの動きが続きました。一方で、建設資材価格の高止まりと供給制限等による建設コストの上昇は続いており、収益環境は引き続き厳しきの残る状況となりました。

このような経営環境の中、当第1四半期累計期間の売上高は166億43百万円(前年同期比2.9%増)、営業利益は2億49百万円(同24.8%減)、経常利益は4億6百万円(同13.0%減)、四半期純利益は2億58百万円(同17.6%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

・建築事業

当第1四半期累計期間のセグメント売上高は79億56百万円(前年同期比10.1%増)となり、セグメント利益は9億75百万円(同7.3%増)となりました。

当第1四半期累計期間の建築事業は、民間設備投資については堅調な企業収益を背景に持ち直しの動きがみられたものの、建設資材価格の高止まりや供給制限などの影響により、収益環境は引き続き厳しきの残る状況となりました。手持工事の施工消化は順調に進んでおり、売上高は前年同期比で増加となり、利益面でも完成工事利益率が高い水準で推移したことなどにより前年同期実績を上回る結果となりました。

・土木事業

当第1四半期累計期間のセグメント売上高は86億86百万円(前年同期比2.8%減)となり、セグメント利益は5億78百万円(同7.8%減)となりました。

当第1四半期累計期間の土木事業は、国土強靱化政策に基づく防災・減災関連工事など公共投資が堅調に推移したことなどから良好な環境が続きました。期首手持工事の施工状況等から売上高は前年同期比で減少となりました。利益面でも売上高の減少などにより前年同期実績を下回る結果となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べて32億50百万円減少し、868億89百万円となりました。

流動資産は、受取手形・完成工事未収入金等の減少等により45億88百万円減少、固定資産は、保有株式の株価の上昇に伴う投資有価証券の増加等により13億37百万円の増加となりました。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べて33億92百万円減少し、218億84百万円となりました。

流動負債は、短期借入金の減少等により39億円減少、固定負債は、繰延税金負債の増加等により5億8百万円の増加となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、その他有価証券評価差額金の増加等により、前事業年度末に比べて1億42百万円増加し、650億4百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の業績予想につきましては、2025年5月13日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	10,177	12,573
受取手形・完成工事未収入金等	50,331	43,300
未成工事支出金	1,409	1,502
材料貯蔵品	103	101
その他	5,345	5,299
貸倒引当金	△22	△19
流動資産合計	67,344	62,755
固定資産		
有形固定資産	8,163	8,077
無形固定資産	115	153
投資その他の資産		
投資有価証券	9,825	11,194
その他	4,691	4,707
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	14,516	15,902
固定資産合計	22,795	24,133
資産合計	90,139	86,889

(単位:百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	5,999	4,143
短期借入金	3,000	—
未払法人税等	727	31
未成工事受入金	2,366	2,540
完成工事補償引当金	35	36
賞与引当金	774	127
工事損失引当金	73	67
その他	6,040	8,168
流動負債合計	19,015	15,114
固定負債		
退職給付引当金	4,597	4,529
株式給付引当金	62	93
資産除去債務	250	251
その他	1,350	1,894
固定負債合計	6,261	6,769
負債合計	25,276	21,884
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,296	5,296
資本剰余金	4,314	4,314
利益剰余金	52,179	51,378
自己株式	△1,553	△1,552
株主資本合計	60,236	59,437
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,626	5,567
評価・換算差額等合計	4,626	5,567
純資産合計	64,862	65,004
負債純資産合計	90,139	86,889

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高		
完成工事高	16,168	16,643
売上高合計	16,168	16,643
売上原価		
完成工事原価	14,308	14,835
売上原価合計	14,308	14,835
売上総利益		
完成工事総利益	1,859	1,808
売上総利益合計	1,859	1,808
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	1,528	1,559
営業利益	331	249
営業外収益		
受取利息	1	3
受取配当金	112	132
受取賃貸料	91	93
その他	1	5
営業外収益合計	207	234
営業外費用		
支払利息	8	11
賃貸収入原価	54	53
その他	9	11
営業外費用合計	72	77
経常利益	466	406
税引前四半期純利益	466	406
法人税、住民税及び事業税	26	30
法人税等調整額	126	117
法人税等合計	152	147
四半期純利益	314	258

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	127百万円	114百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	建築	土木	計	
売上高				
民間	6,343	2,029	8,372	8,372
官公庁	883	6,912	7,795	7,795
顧客との契約から生じる収益	7,226	8,941	16,168	16,168
外部顧客への売上高	7,226	8,941	16,168	16,168
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	7,226	8,941	16,168	16,168
セグメント利益	909	627	1,536	1,536

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,536
全社費用(注)	△1,205
四半期損益計算書の営業利益	331

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

II 当第1四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	建築	土木	計	
売上高				
民間	7,621	2,777	10,399	10,399
官公庁	335	5,909	6,244	6,244
顧客との契約から生じる収益	7,956	8,686	16,643	16,643
外部顧客への売上高	7,956	8,686	16,643	16,643
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	7,956	8,686	16,643	16,643
セグメント利益	975	578	1,553	1,553

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,553
全社費用(注)	△1,304
四半期損益計算書の営業利益	249

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(重要な後発事象の注記)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分)

当社は、2025年7月14日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を行うことを決議しました。詳細につきましては、2025年7月14日に開示しました「譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分に関するお知らせ」をご参照ください。

自己株式の処分の概要

(1) 処分期日	2025年8月7日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 15,772 株
(3) 処分価額	1株につき1,220円
(4) 処分総額	19,241,840円
(5) 処分先及びその人数並びに 処分株式の数	当社の取締役(社外取締役を除く。) 5名 9,515株 当社の取締役を兼務しない執行役員 18名 6,257株

3. 補足情報

(1) 受注実績

(単位：百万円)

区 分			前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)			当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)			比 較 増 減	
			金 額	構 成 比 (%)		金 額	構 成 比 (%)		金 額	増減率 (%)
建 設 事 業	建 築	民 間	2,781		92.7	5,594		93.4	2,813	101.2
		官公庁	218		7.3	397		6.6	179	82.0
		計	2,999	44.2	100.0	5,992	39.3	100.0	2,992	99.8
	土 木	民 間	1,100		29.1	1,693		18.3	592	53.9
		官公庁	2,678		70.9	7,543		81.7	4,865	181.6
		計	3,779	55.8	100.0	9,237	60.7	100.0	5,457	144.4
	計	民 間	3,881		57.3	7,288		47.9	3,406	87.8
		官公庁	2,897		42.7	7,941		52.1	5,044	174.1
		計	6,779	100.0	100.0	15,229	100.0	100.0	8,450	124.7

(2) 受注予想(通期)

	通 期	
2026年3月期予想	85,000百万円	△6.5%
2025年3月期実績	90,889百万円	17.4%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率